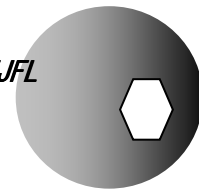


JA東京カップ

TJFL



第31回 東京都5年生サッカー大会

<大会趣旨>

- ・ 少年サッカーの育成と発展を目指し、特に5年生期における技術、戦術、マナー、そしてサッカーのゲームを楽しむ、愛する心を育てる。
- ・ 8人制の試合をすることにより、「判断」へのアプローチ場面を多くし、いろいろなポジションを経験しながら個々の「技術」の質を高める。
- ・ 選手育成を第一と考え、多くの選手に試合経験を与えることとする。

- * 主催 (公財)東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟
- * 共催 東京新聞・東京中日スポーツ
- * 主管 東京都少年サッカー連盟
- * 後援 東京都信用農業協同組合連合会
全国農業協同組合連合会 東京都本部
全国共済農業協同組合連合会 東京都本部
- * 協力 府中YSS

1. 期 日 ブロック大会 2019年 7月 6日(日)～ 9月16日(月・祝)
2. 会 場 各ブロック会場 1～16ブロックグラウンド
3. 参加資格
 - (1) 2019・連盟大会要項「中央大会・ブロック大会共通事項」準じる。
 - (2) 小学校5年生主体で編成されたチーム。
ただし4年生以下の選手を含める場合は選手の健康・体格・体力・技能等を十分に考慮しチームの責任において出場させること。
 - (3) 複数チームエントリーおよび選手の組み替えについては、2019・連盟大会要項『複数チームエントリー規定』および『大会毎の複数チームエントリー細則』に準じる。
 - (4) 移籍については、2019・連盟大会要項『移籍規程』に準じる。
4. 引率指導者 連盟大会要項「参加資格について」に準じる。
5. 試合方法 リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い。
6. 競技規則
 - (1) 試合は、2019・連盟大会要項「競技規則について」に準じる。
 - (2) 競技時間はブロックに一任する。「参考として、ピリオド制は36分(第1, 2, 3各ピリオド12分)。前後半戦はハーフの試合時間を15分ないし20分とする。」
アディショナルタイム表示はしない。
 - (3) 大会登録選手は5年生主体で8人以上とする。【複数チームの場合は5年生のみで計20人以上の登録があり、複数各チーム5年生のみで8人以上の登録】なお、16ブロックは合同チームでも良い。
7. 審 判 法 三人制審判法または一人制審判法(主審および補助審判員)で運営する。
8. 大会参加費 5,000円

* 本大会要項細則に記載なき事項は「2018・連盟大会要項 中央大会・ブロック大会共通事項」に準じる。

中央大会要項細則

1. 日 程 2019年10月12日(土) 予選トーナメント1, 2回戦
13日(日) 二次4チームリーグ
14日(月祝)ベスト8チームによる決勝トーナメント
2. 開 会 式 初日に試合のある全チーム参加。選手宣誓 11ブロック
3. 会 場 府中市少年サッカー場
4. 参加資格
 - (1) 2019・連盟大会要項「中央大会・ブロック大会共通事項」に準じる。
 - (2) 各ブロック予選での上位より推薦する3チームとし、合計48チーム。
 - (3) 複数チームエントリーおよび選手の組み替えについては、2019・連盟大会要項『複数チームエントリー規定』および『大会毎の複数チームエントリー細則』に準じる。
 - (4) 移籍については、2019・連盟大会要項『移籍規定』に準じる。
5. 引率指導者 2019・連盟大会要項「参加資格について」に準じる。
6. 試合方法 トーナメント戦、およびリーグ戦で行う。
7. 競技規則
 - (1) 試合は、2019・連盟大会要項「競技規則について」に準じる。
 - (2) 競技時間は36分(第1, 2, 3各ピリオド12分)の3ピリオド制とし、インターバルは第1, 2は入れ替え時間とし3ピリオド開始前は5分とする。
アディショナルタイム表示はしない。
 - (3) 3ピリオド目はコイントスし、勝った方が攻めるゴールを決める。また、試合時間の役半分が経過したところで、サイドをチェンジする。サイドチェンジするタイミングは主審に委ねる。
 - (4) 大会登録選手は5年生主体で16人以上する。【複数チームの場合は5年生のみで計32人以上の登録があり、複数各チーム5年生のみで16人以上の登録】なお、16ブロックは合同チームでも良い。
 - (5) 登録選手は第1と第2ピリオドは総入れ替えをする。3ピリオド目は組み直しとする。
 - (6) 試合ごとの交代は、3ピリオド目が「自由な交代」で行える。
 - (7) 試合ごとの交代は、チームの判断により、負傷した選手が試合を続けられないと判断した場合のみ行える。なお、試合ごとの交代や退場時の補充、負傷治療中の一時的な補充では、同一選手の出場は3ピリオドのうち2回までとする。ただし、延長戦に入った場合はその限りではない。
 - (8) 試合形式は初日に予選トーナメント戦を4ブロック(A, B, C, D)×4トーナメントで行い、4トーナメントの1位を決める。
2日目は、4ブロックにおいて、トーナメントの1位が4チームのリーグ戦を行い1位、2位を決める。
3日目は、4ブロックの1位、2位が決勝トーナメント戦を行い優勝チームを決める。

リーグ戦の順位 ①勝点(勝ち:3点 分け:1点 負け:0点) ②得失点差 ③総得点 ④直接対決
⑤抽選
トーナメント戦の試合が引き分けの場合は3人ずつの「ペナルティーマークからのキック」(以下「PK方式」と称す)より勝者を決める。決勝戦は引き分けの場合、前後半5分間の延長戦を行う。延長戦でも勝者が決まらないときはPK方式とする。
 - (9) テクニカルエリアは設置しない。
8. 審 判 法 一人制審判法(主審および補助審判員)で運営する。
9. 表 彰
 - ・優勝 優勝 盾・賞状・個人メダル
 - ・準優勝 準優勝 盾・賞状・個人メダル
 - ・第3位 第3位 盾・賞状・個人メダル
 - ・第4位 敢闘賞・賞状
 - ・優秀選手 20名の優秀選手を選考し表彰する。

* 本大会要項細則に記載なき事項は「2019・連盟大会要項 中央大会・ブロック大会共通事項」に準じる。